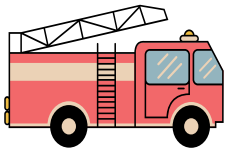
三重中央看護学校1学年の最近の出来事…
消防署に行き、様々な体験をしました！



ファイヤー体験

三重中央看護学校では、授業や実習以外に、教科外活動にも力を入れています。
その１つとして、「専門職業人として、火災時の行動について学ぶ。」ために、学校から徒歩圏内にある久居消防署に協力いただき、１年次に「ファイヤー体験」として、煙体験、消火器・消火栓の使用方法、搬送方法や一次救命処置、地震体験など様々な体験をする機会を設けています。今年は、５月16日に実施しました。
体験を通して、今後、看護師という専門職業人になる人としてどのように行動していくべきであるか考えることができました。ファイヤー体験での学びを紹介します！！

学生からのレポート

一次救命処置を経験して、災害もいつ起こるかわからないし、いつ倒れている人に遭遇するかもわからないため、冷静に行動できるように備えておくことが大切であると思った。今回の訓練を通して、「自分にもできるかもしれない。」という自信がつきました。

地震体験では思っていたよりも揺れが激しく、揺れでの怪我に加え、倒れた医療器材や薬剤での怪我も起こると予想できる。これからは患者さんの身を守る医療従事者の一員として、地震が起きた時の対策、行動をしっかり考えていきたい。

地震体験

消防署のみなさま貴重な体験をさせていただきありがとうございました！これから看護師になる看護学生として、授業や実習、様々な経験を通して成長していきます！

2025. 5月